

岐阜県スマート農業推進協議会及び地域における推進体制（案）について

1 岐阜県スマート農業推進協議会

(1) 推進体制

＜岐阜県スマート農業推進協議会＞

- ・ 生産者、農業関係団体、有識者、推進団体等の関係者が一体となって、県スマート農業推進計画の進捗状況の評価・検証やスマート農業を推進するための取組みの検討を実施。

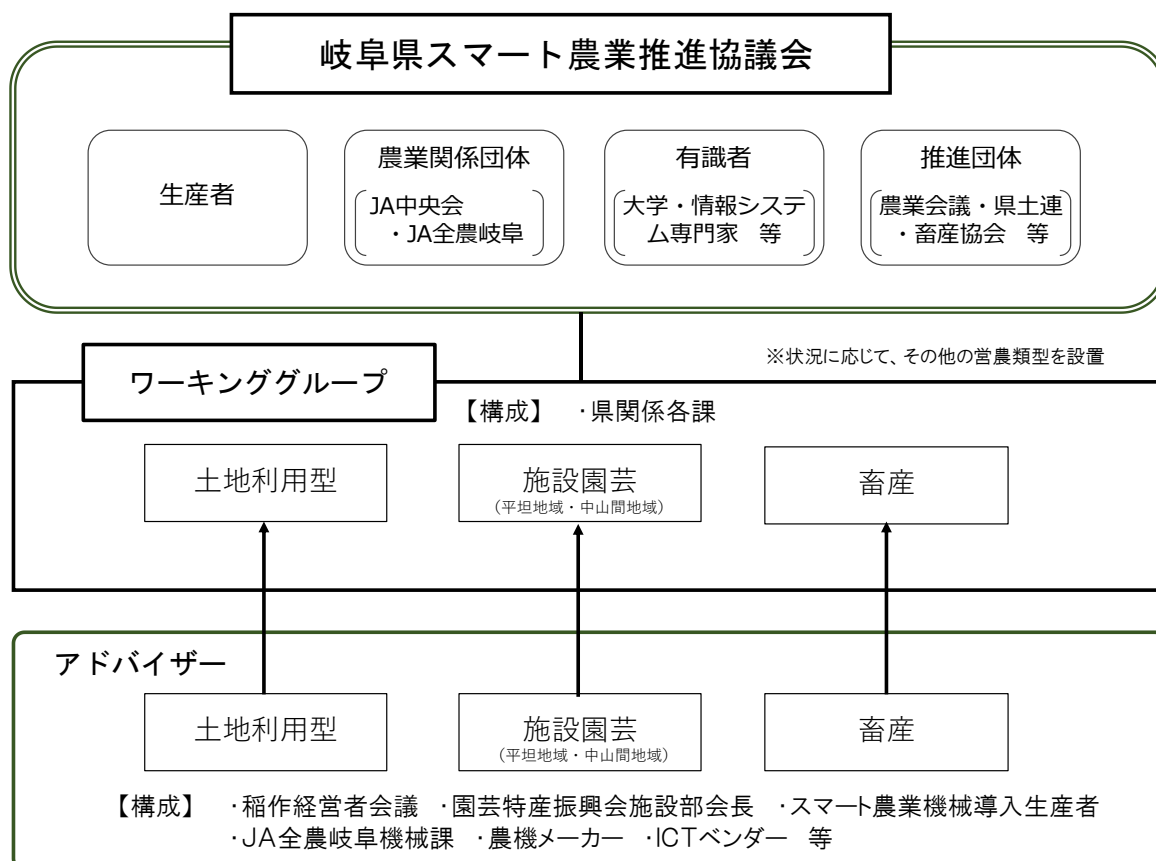
＜ワーキンググループ＞

- ・ 協議会の下に、県関係課で構成するワーキンググループを営農類型ごとに設置し、スマート農業技術を活用した産地の目指す方向について検討。

＜アドバイザー＞

- ・ 産地の先進的な農業者や民間企業等をアドバイザーとして、必要に応じて、意見交換を行うほか、ワーキンググループに参加して専門的知見からアドバイスいただく。

【推進体制（イメージ）】



(2) 検討事項

<岐阜県スマート農業推進協議会>

- ・岐阜県スマート農業推進計画の評価及び検証
- ・スマート農業技術の情報収集・発信
- ・スマート農業を推進するための施策の検討
- ・国、市町村、その他関係団体等との連携
- ・その他、目的を達成するために必要な事項

<ワーキンググループ>

- ・営農類型ごとに経営規模や地理的条件に応じたスマート農業導入モデルの作成
- ・地域スマート農業推進会議への技術的支援

<アドバイザー>

- ・現場における課題や技術の助言
- ・専門的知見からのアドバイス
- ・スマート農業技術の情報発信

(3) スケジュール

別紙のとおり

2 地域におけるスマート農業の推進体制について

県下10農林事務所に、JA等農業関係団体、市町村、県農林事務所等で組織する「地域スマート農業推進会議」を設置し、地域・産地に適したスマート農業技術導入の検討やスマート農業技術の導入支援を行う。

<地域での推進体制（イメージ）>

